

ホソカワミクロン コスメティックセンターの竣工式が執り行われました



ホソカワミクロン株式会社様の研究施設であるコスメティックセンターが竣工し、2025年11月に竣工式が執り行われました。

同社は粉体機器のリーディングカンパニーとして、粉体技術分野における世界トップクラスの企業です。本事業は、同社独自のナノ粒子技術を活かした化粧品や育毛剤などの研究開発拠点の建設であり、研究機能および安全性の向上に加え、BCP(事業継続計画)の強化を図ることを目的としています。

当社は、本施設の基本構想段階から竣工に至るまで、一貫して事業支援を行ってまいりました。基本構想段階においては、関係者へのヒアリングや現地視察を踏まえ、建物の平面・断面計画、要求水準などを整理し、基本計画書を策定しました。

設計・施工者の選定にあたっては、限られた予算の中で品質を最大化することを目的に、基本設計からのデザインビルド方式(※)を採用しました。金額のみならず、提案内容や実績などを含めて総合的に評価する方式とするとともに、発注図書の整備に加え、提案テーマや評価方法についても整理・提示することで、より精度の高い提案を促しました。その結果、本事業に最適なパートナーを選定することができました。

設計・施工段階においては、急激な物価上昇の影響を受け、建設費を予算内に収めるためのコストマネジメントが最大の課題となりました。これに対し、「随時・継続的なコスト把握」と「増額発生時に備えた減額案のストック」を主な取り組みとして実施しました。具体的には、変更項目ごとに増減額の提示を求め、リアルタイムでコストを把握するとともに、当社による査定を行うことで、金額の妥当性を確保しました。また、減額案については、当社と設計・施工者が協力して整理し、効果金額や品質への影響を検証することで、品質を確保しながらのコスト調整を実現しました。これらの取り組みにより、予算内での竣工を達成することができました。

本事業を通じて、お客様の事業発展に貢献できたことは、当社にとって何よりの喜びです。今後も建設事業を通じ、さまざまな企業様の事業発展および地域社会への貢献に寄与すべく、引き続き尽力してまいります。

(※)基本設計デザインビルド方式(基本設計 DB 方式)

基本設計 DB 方式は、建設プロジェクトの発注方式の1つで、基本設計、実施設計、施工を同一の事業者(建設会社)が行う方式です。

設計と施工を同一の事業者が発注することによりプロジェクトの円滑な進行が可能となり「工期短縮」が期待できます。また、事業者の持つ固有の技術や設計に反映させることにより「品質向上」を図ることを目的とします。

ホソカワミクロン コスメティックセンター建設プロジェクト コンストラクション・マネジメント業務

事業主：ホソカワミクロン株式会社
建設地：大阪府枚方市
用途：研究施設
構造：鉄骨造 / 地上2階

延床面積：約1,120㎡
C M：株式会社プラスPM
設計・施工：株式会社大林組
竣工：2025年10月

福山市立大学新棟整備事業における安全祈願祭が執り行われました



福山市立大学新棟整備事業

事業主：公立大学法人福山市立大学
建設地：広島県福山市
用途：教育施設（大学）
構造/規模：鉄骨造 / 地上4階
延床面積：約4,611㎡
C M：株式会社プラスPM
設計・施工：教育施設研究所・テクノ工営・三島産業・大和電気工事
三共冷熱設計施工グループ
竣工：2027年2月（予定）

◀ 鎮入れの儀を行う（左から）
公立大学法人福山市立大学 理事長 佐藤 利行 様、福山市副市長 中島 智治 様、福山市議会議長 今岡 芳徳 様

2025年8月8日、当社が基本計画段階から参画している福山市立大学新棟整備事業の安全祈願祭が執り行われました。

本事業では、社会情勢の変化や理工系人材の育成・大学の機能強化などの地域ニーズを受け、福山市立大学様が新学部（情報工学部（仮称・設置構想中））を設けることを目的に新たな施設を整備します。

当社は、設計段階にて VE（Value Engineering）、CD（Cost Down）の提案、デザインレビューおよび各種協議方針の立案を行い、本事業の円滑な進捗を支援いたしました。物価上昇が継続する市況の中で、無事に安全祈願祭を迎えられたことを喜ばしく思います。

後に続く施工段階においても、2027年2月末の竣工引渡し、同年4月の新学部開設を目指し、支援してまいります。

ミヤワキ新工場建設計画の設計施工者選定を支援中です

株式会社ミヤワキ様はスチームトラップをはじめとする蒸気バルブ製造を主力事業としている企業です。現在、2028年の創業95周年に向けて、生産能力向上や自動化・省エネ、働きやすい環境づくりを目的とした新工場計画を進めています。

当社はこれまで、基本計画段階において行政協議や全体工程の策定、各部門ヒアリングを通じて基本構想の具体化を支援してまいりました。現在は設計施工者の選定段階に入り、最適なパートナー選定と設計段階への円滑な移行に向けて伴走しています。

今後もミヤワキ様の将来を見据えた生産体制づくりに貢献できるよう、計画全体を丁寧に支えてまいります。

ミヤワキ本社工場移転計画 コンストラクション・マネジメント業務

事業主：株式会社ミヤワキ
建設地：大阪府大阪市
用途：生産工場、事務所
構造：鉄骨造
延床面積：約5,200㎡
C M：株式会社プラスPM

筑波大学熱源設備更新計画を支援しました

本計画は、国立大学法人筑波大学様の西地区における複数建物の空気調和設備に要する熱源設備機器の更新計画を策定するものです。

当社は、設備機器更新に必要な予算の補助を国に申請・報告するための事業計画説明資料の作成などを実施し、計画策定を支援しました。

業務初期段階では全体のスケジュールを確認し、ゴール設定を明確にしたうえで、大学様内での学内説明を見越した作業工程を提示・共有しました。工程確認後は、すぐに既存施設の調査と既存図面の内容確認を並行し、現状設備の把握に努めています。

計画策定に際して、最終的に必要工事期間、イニシャルコスト・ランニングコスト、コスト回収年月、CO₂削減量を比較し、3つのパターンの更新計画を提案しました。

大学様の施設更新計画へお力添えできたことを、社員一同誇りに思います。

筑波大学西地区熱源設備更新基本計画策定支援

事業主：国立大学法人筑波大学
建設地：茨城県つくば市
用途：教育施設（大学）、病院、研究施設など
C M：株式会社プラスPM

社員紹介

これまで建設業界でゼネコン、設計事務所、CM会社という異なる立場から、現場管理、構造設計などの経験を積んできました。前職で構造担当としてプロジェクトに関わる中で、お客様の多様なニーズに応えるためにこれまで培った幅広い知見を活かしたいと考えようになり、プラスPMに入社しました。専門的知見を通してお客様に確かな価値を提供できるように尽力します。休日はゴルフを嗜み、ベストスコア更新に励んでいます。



東京支社

さとう こうへい
佐藤 康平

+PM 株式会社 プラスPM

代表取締役社長 木村 譲二

本社：〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 3-3-11 淀屋橋フレックスタワー
東京支社：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-4-6 ニューカワイビル
福岡支店：〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街 8-1 JRJP 博多ビル
TEL：0800-805-0660
Eメール：info-pm@plusweb.co.jp

+PM Plus PM Consultant (1054055-T)

Managing Director / CEO Joji Kimura

マレーシア：16-16, 16th Floor, Wisma UOA II, No.21,
Jalan Pinang, 50450 Kuala Lumpur, Malaysia

+PM Plus PM Vietnam

Managing Director / CEO Joji Kimura

ベトナム：7F, The Imperial Suites, 71 Van Phuc Street,
Ngoc Ha Ward, Hanoi City, Vietnam

※本誌に対するご意見、ご感想をお待ちしております。お問い合わせ先は、Plus Update編集部まで